

今月の3冊 プラス1



ケアするまちのデザイン 対話で探る超長寿時代のまちづくり

著：山崎亮
発行：医学書院 TEL：03-3817-5657
定価：本体 2000 円＋税

近年、人々が共に支え合う「地域共生社会」の実現が求められているが、その取り組みは各地域に委ねられている。本書では、地域課題を住民たちが解決する手助けをする「コミュニティデザイン」の第一人者である著者が地域包括ケアの先進地域を訪ね、「地域共生社会をつくるもの」を探る。



認知症と民法 公私で支える高齢者の地域生活 第1巻

編：小賀野晶一、成本迅、藤田卓仙
発行：勁草書房 TEL：03-3814-6861
定価：本体 3200 円＋税

独居で認知症を発症した 80 代女性を事例に示しながら、判断能力の低下などを時系列で捉え、そこで起こるさまざまな問題について、民法の視点から解説。成年後見制度、消費者保護、医療などの悩みに対し、民法はどのような役割を果たすのか。高齢者を援助する人必携の 1 冊。

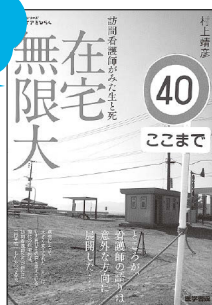


あの子の発達障害がわかる本 1 ちょっとふしぎ 自閉スペクトラム症 ASD のおともだち

監：内山登紀夫
発行：ミネルヴァ書房 TEL：075-581-0296
定価：本体 2200 円＋税

図解で発達障害の子どもの行動を解説する「あの子の発達障害がわかる本」シリーズ 1 冊目。本書は自閉スペクトラム症（ASD）の本人が、「どう思っているのか」から、「こうすればうまくいく」までを丁寧に解説。コラムでは、その子どもたちの特徴から行動の理由を医学的に正しく提示。

手軽な
+1



シリーズ ケアをひらく 在宅無限大 訪問看護師がみた生と死

著：村上靖彦
発行：医学書院 TEL：03-3817-5657
定価：本体 2000 円＋税

病院によって大きく変えられた「死」は、いま再びその姿を変えている。現在の在宅死は、かつての看取りの文化を復活させたものではなく、訪問看護師たちが地道に「再発明」したものである。看護がここにあると確かに思える 1 冊。